

7月の天候

2019年（令和元年）7月の特徴：

○東・西日本の気温は低かった

オホーツク海高気圧からの冷たい空気が流れ込んだことや梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かったことから、東・西日本の気温は低く、東日本では7月としては12年ぶりに低温となった。

○東・西日本太平洋側の降水量はかなり多かった

梅雨前線が本州の南岸付近に停滞することが多かったことや台風第5号、第6号の影響で、東・西日本太平洋側の降水量はかなり多かった。

○北・東日本日本海側を除いて全国的に日照時間は少なく、西日本太平洋側ではかなり少なかった

梅雨前線やオホーツク海高気圧からの湿った気流の影響で、北・東日本日本海側を除いて全国的に日照時間が少なく、西日本太平洋側ではかなり少なかった。

1 概況

月のはじめから下旬前半までは梅雨前線やオホーツク海高気圧からの冷たく湿った気流の影響で、曇りや雨の日が多かったため、北・東日本日本海側を除いて全国的に日照時間が少なく、西日本太平洋側ではかなり少なかった。また、梅雨前線が本州の南岸付近に停滞することが多かったことや、18日から20日にかけて東シナ海を北上した台風第5号、27日に三重県に上陸した台風第6号の影響で、東・西日本太平洋側の降水量はかなり多かった。なお、20日は長崎県の五島と対馬市で記録的な大雨となり大雨特別警報が発表された。一方、北日本と東日本日本海側では、低気圧や梅雨前線の影響を受けにくかったため、降水量は少なかった。

気温は、月のはじめから下旬前半までは曇りや雨の日が多かったことから、東日本では2007年以来12年ぶり、西日本では2015年以来4年ぶりに月平均気温が低くなった。月の終わり頃は太平洋高気圧が強まり、全国的に晴れて気温が上がったため、多くの地点で真夏日となり、猛暑日となった所もあった。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

東・西日本で低かった。一方、北日本では高く、沖縄・奄美では平年並だった。

(2) 降水量

東・西日本太平洋側ではかなり多く、沖縄・奄美が多かった。三宅島と八丈島（以上、東京都）の2地点で月降水量の多い方から1位の値を更新した。一方、北日本と東日本日本海側では少なく、西日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

西日本太平洋側ではかなり少なく、北・東日本太平洋側、西日本日本海側、沖縄・奄美で少なかった。日光（栃木県）、沖永良部（鹿児島県）の2地点で月間日照時間の少ない方から1位の値を更新した。北・東日本日本海側では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2019年7月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		
北日本	0.9 (+)	66 (-)	92 (○)	北海道	1.2 (+)	68 (-)	88 (-)		
		日 60 (-)	日 103 (○)			日 67 (-)	日 97 (○)		
		太 71 (-)	太 84 (-)			オ 64 (-)	オ 85 (○)		
東日本	-0.3 (-)	126 (+)	65 (-)	東北	0.6 (○)	64 (-)	98 (○)		
		日 49 (-)	日 87 (○)			日 45 (-)*	日 115 (+)		
		太 146 (+)*	太 59 (-)			太 77 (-)	太 86 (-)		
西日本	-0.5 (-)	148 (+)	73 (-)	関東甲信	-0.5 (-)	135 (+)	58 (-)		
		日 112 (○)	日 79 (-)			北陸	0.6 (○)	49 (-)	87 (○)
		太 177 (+)*	太 69 (-)*					東海	-0.5 (-)
中国	-0.2 (○)	78 (○)	83 (-)	近畿	-0.4 (-)			145 (+)	
		陰 57 (-)	陰 90 (○)			日 105 (○)	日 73 (-)		
		陽 102 (○)	陽 73 (-)			太 160 (+)	太 65 (-)*		
四国	-0.6 (-)	177 (+)	67 (-)*	九州北部	-0.7 (-)	134 (+)	76 (-)		
		九州南部	-0.6 (-)			215 (+)*	72 (-)*		
		・奄美				本 233 (+)*	本 71 (-)*		
沖縄・奄美	0.1 (○)	179 (+)		81 (-)	本	-0.7 (-)	本 233 (+)*	本 71 (-)*	
		奄美	-0.3 (-)	奄 137 (+)			奄 73 (-)*		
				沖縄			0.3 (+)	196 (+)	84 (-)

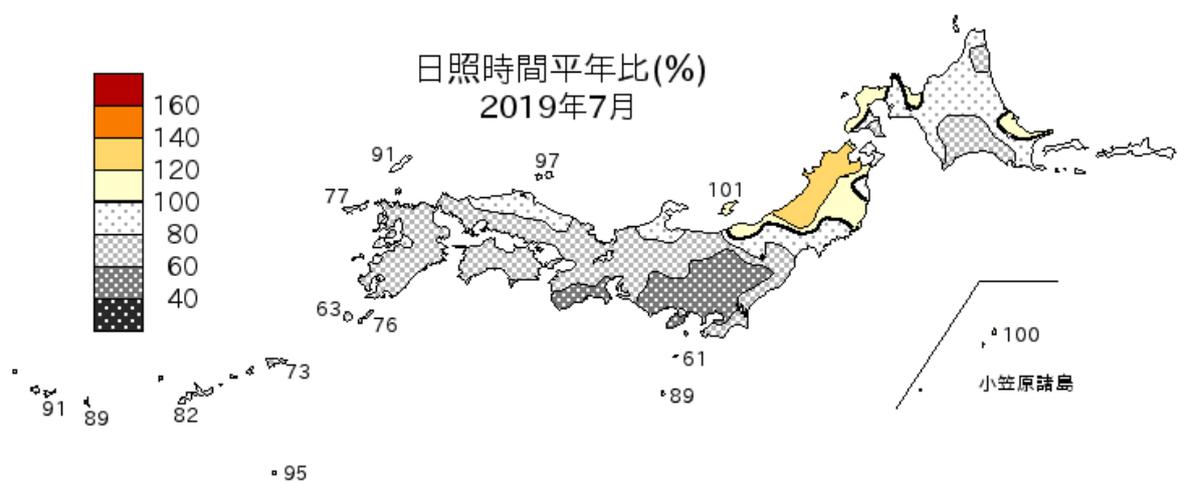
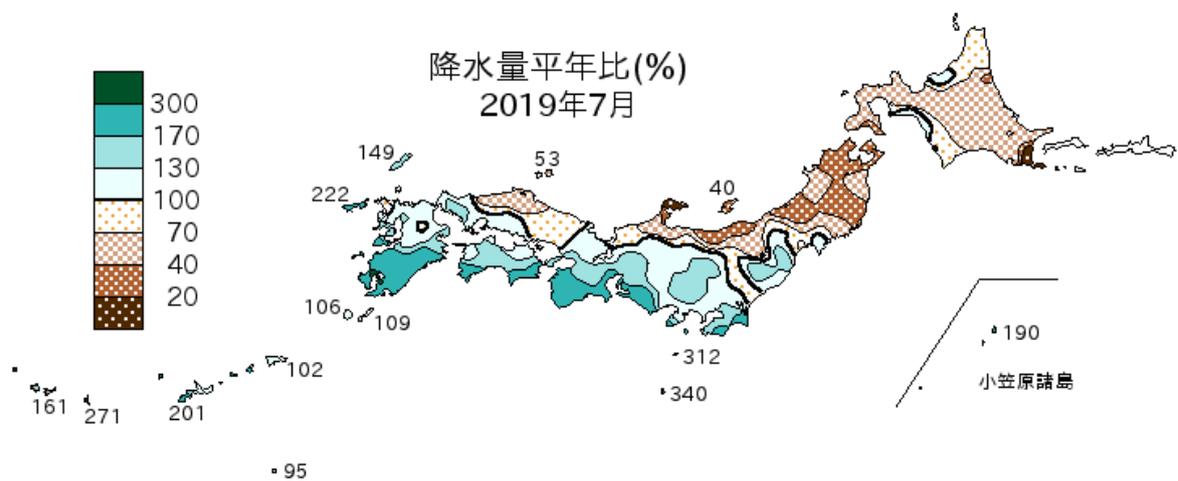
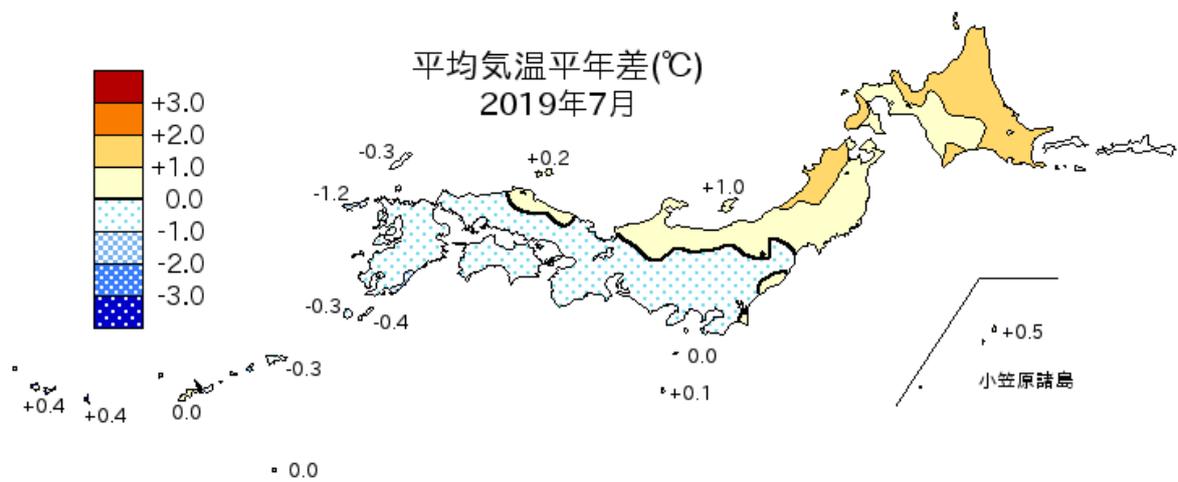
階級表示 ー:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2019年7月）



3 旬別の天候経過

上旬：梅雨前線は日本の南海上から本州の南岸に停滞し、オホーツク海高気圧も出現して湿った気流の影響があったため、北日本日本海側で晴れの日が多かった他は全国的に曇りや雨の日が多く、沖縄・奄美や西日本太平洋側を中心に所々で大雨となった。九州南部・奄美地方の旬降水量は平年比 374%となり 1961 年の統計開始以来 7 月上旬としては最も多くなった。気温は、東・西日本では曇りや雨の日が多かったことや寒気の影響で低くなった。

旬平均気温は、東・西日本で低く、北日本と沖縄・奄美で平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美でかなり多く、東・西日本太平洋側で多かった。一方、北日本と東日本日本海側で少なく、西日本日本海側で平年並だった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側と沖縄・奄美ではかなり少なく、西日本太平洋側で少なかった。一方、北日本日本海側で多く、北日本太平洋側、東・西日本日本海側で平年並だった。

中旬：梅雨前線が東・西日本付近に停滞する日が多く、オホーツク海高気圧も出現することが多かった。また、18 日から 20 日にかけては台風第 5 号が東シナ海を北上した。このため、北日本太平洋側から東・西日本にかけては曇りや雨の日が多く、20 日には長崎県の五島と対馬市に大雨特別警報が発表され、20 日の降水量は長崎県五島市福江で 294.0 ミリ、長崎県対馬市厳原で 288.5 ミリを観測するなど記録的な大雨となった。また、太平洋側では日照時間がかなり少なくなった所があり、九州南部・奄美地方では平年比 47%となり 1961 年の統計開始以来 7 月中旬としては、1982 年と並んで最も少ない記録となった。一方、北日本日本海側では高気圧に覆われて晴れた日もあり、天気は数日の周期で変わった。沖縄・奄美は高気圧に覆われて期間の中頃までは晴れた日が多かったが、期間の終わりは台風第 5 号の影響で曇りや雨となった。なお、奄美地方は 7 月 13 日頃に梅雨明けしたとみられる（速報値）。

旬平均気温は、東・西日本で低く、北日本、沖縄・奄美で平年並だった。

旬降水量は、西日本太平洋側と沖縄・奄美ではかなり多く、東日本太平洋側、西日本日本海側で多かった。一方、北・東日本日本海側で少なく、北日本太平洋側で平年並だった。

旬間日照時間は、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美ではかなり少なく、北日本太平洋側、東・西日本日本海側で少なかった。北日本日本海側では平年並だった。

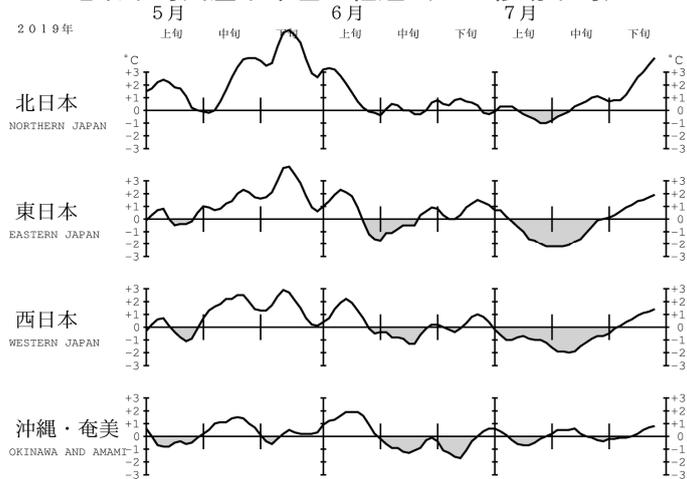
下旬：旬の中頃までは太平洋高気圧の本州付近への張り出しが弱くて湿った空気が流れ込みやすく、また台風第 6 号が 27 日に三重県南部に上陸しその後熱帯低気圧に変わって東日本を東進したため、近畿地方から東日本を中心に所々で大雨となった。旬の終わり頃は太平洋高気圧に覆われ全国的に晴れて気温が上がったため、多くの地点で真夏日となり、猛暑日となった所もあった。なお、九州南部、九州北部、四国、近畿、北陸の各地方では 24 日頃、中国地方は 25 日頃、東海地方は 28 日頃、関東甲信地方は 29 日頃、東北南部は 30 日頃、東北北部は 31 日頃に梅雨明けしたとみられる（速報値）。

旬平均気温は、北日本ではかなり高く、東日本、沖縄・奄美で高かった。西日本では平年並だった。

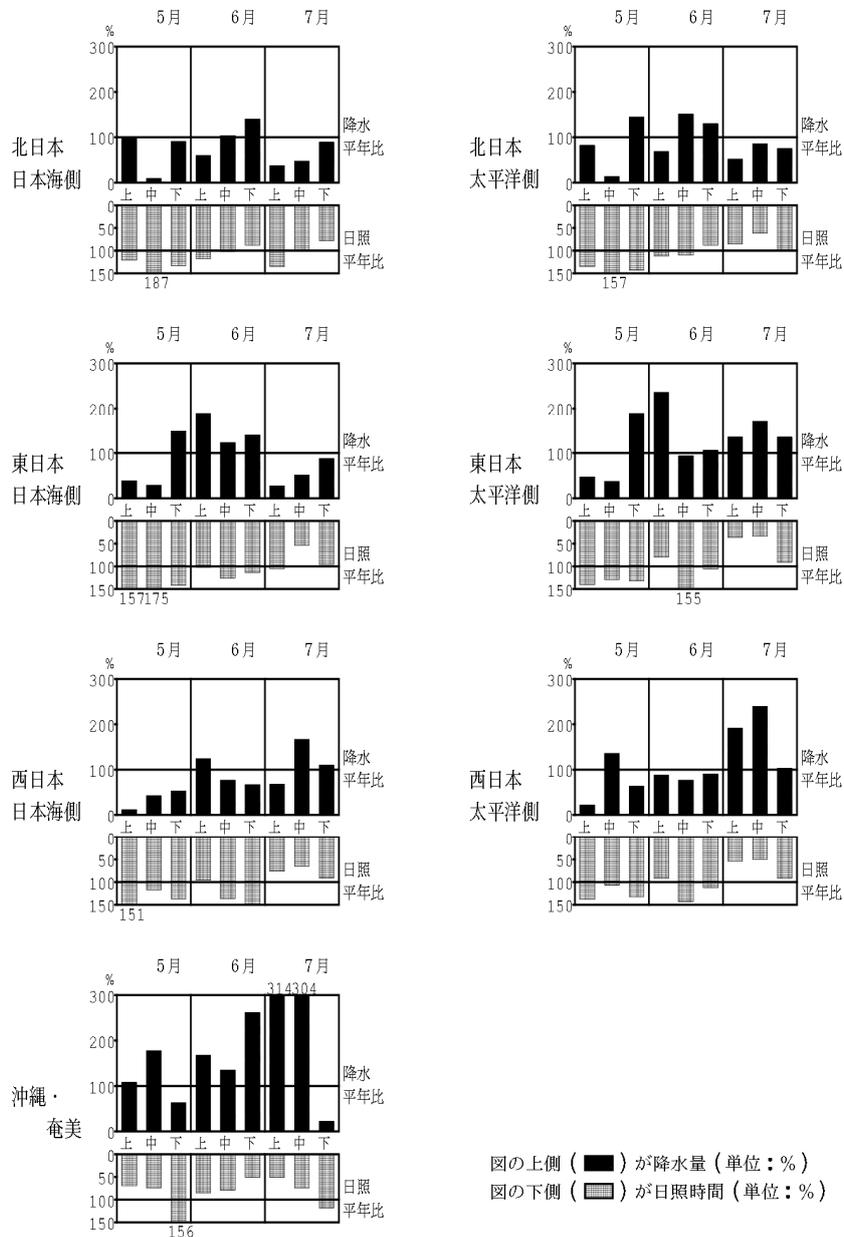
旬降水量は、東日本太平洋側で多かった。一方、北日本太平洋側と沖縄・奄美で少なかった。北・東日本日本海側と西日本では平年並だった。

旬間日照時間は、北・西日本日本海側、東日本太平洋側で少なかった。一方、沖縄・奄美で多く、北・西日本太平洋側、東日本日本海側で平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

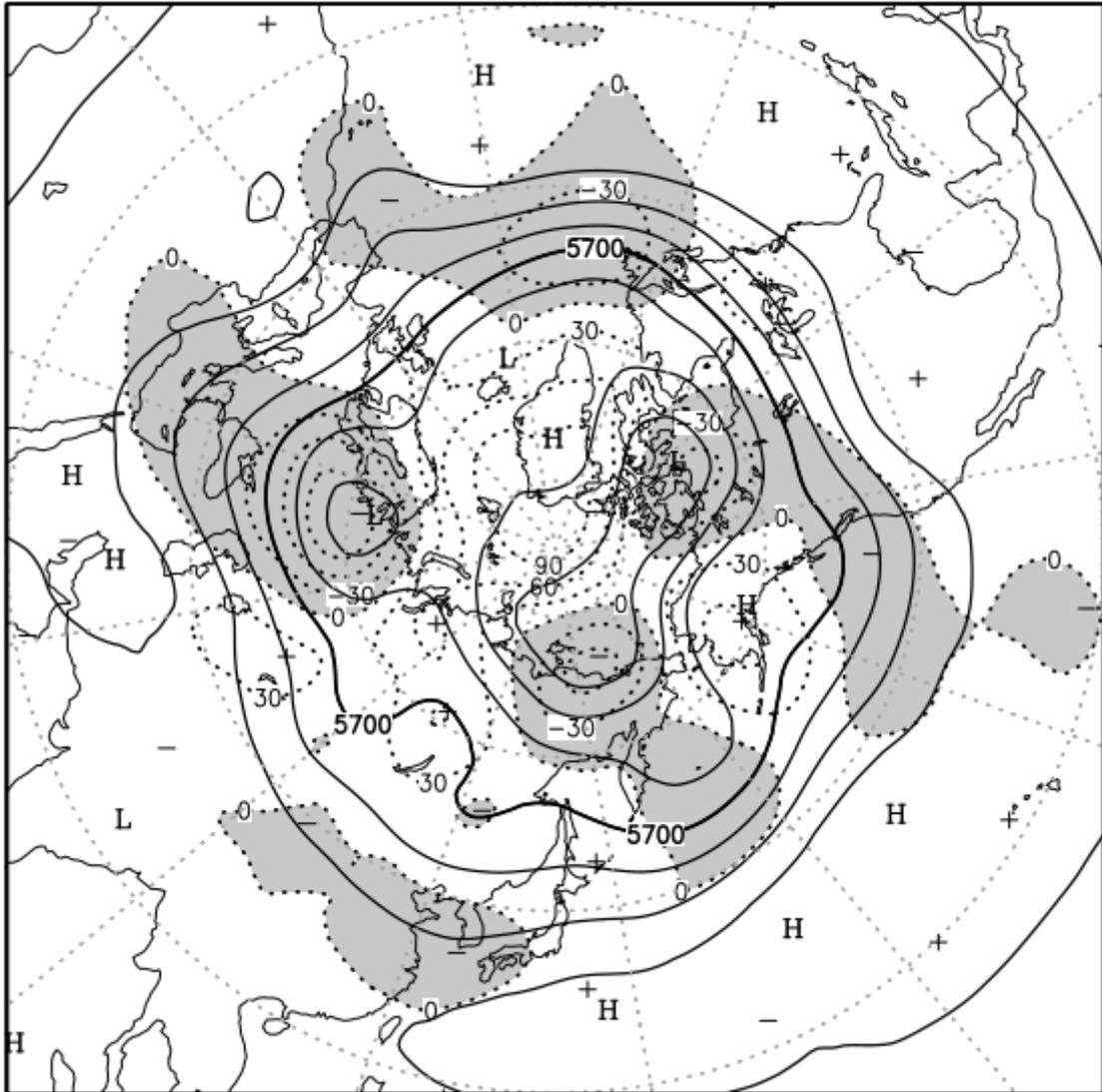


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：東シナ海付近を中心に高度が平年より低い所がみられ、亜熱帯高気圧の本州付近への張り出しは弱かった。一方、オホーツク海北部に気圧の尾根がみられ、オホーツク海高気圧が現れたことと対応している。



2019年7月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2019年7月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	21.7	(+1.2)	+	31.5	(39)	-*	7	185.1	(112)	+
稚内	18.0	(+1.2)	+	88.0	(97)	○	9	128.3	(87)	○
北見枝幸	17.2	(+1.1)	○	111.0	(100)	+	13	90.2	(71)	-
旭川	22.0	(+1.8)	+	51.0	(47)	-	7	139.2	(86)	○
留萌	20.5	(+1.3)	+	114.5	(118)	+	6	169.6	(100)	○
羽幌	20.4	(+1.2)	+	100.0	(88)	○	8	153.7	(90)	○
岩見沢	20.6	(+0.9)	+	59.0	(58)	-	8	123.7	(80)	-
倶知安	20.1	(+0.9)	+	40.5	(42)	-*	8	124.8	(85)	-
小樽	21.1	(+1.3)	+	58.5	(74)	○	7	171.3	(104)	○
寿都	19.7	(+0.8)	+	53.0	(60)	-	9	181.9	(117)	+
網走	18.7	(+1.6)	+	54.5	(62)	-	6	172.4	(102)	○
紋別	18.1	(+1.5)	+	59.0	(59)	-	8	123.0	(84)	-
雄武	17.6	(+1.6)	+	36.0	(33)	-	7	112.8	(84)	○
釧路	17.0	(+1.7)	+*	80.5	(63)	-	9	84.1	(78)	-
根室	16.0	(+1.8)	+	11.5	(9)	-*	3	98.2	(87)	○
帯広	19.0	(+0.7)	+	71.0	(67)	-	10	74.7	(64)	-*
広尾	17.2	(+1.3)	+	125.5	(73)	○	12	77.6	(74)	-
室蘭	18.2	(+0.3)	○	166.5	(101)	○	15	105.0	(82)	-
苫小牧	18.1	(+0.5)	+	193.5	(115)	○	18	83.8	(85)	○
浦河	18.0	(+0.8)	+	147.5	(101)	○	14	94.3	(86)	-
函館	20.5	(+0.8)	○	46.5	(36)	-*	8	98.7	(73)	-
江差	21.3	(+1.2)	+	55.5	(43)	-*	10	156.6	(111)	○
青森	22.1	(+1.0)	+	37.5	(32)	-	8	203.4	(128)	+
深浦	22.5	(+1.2)	+	45.5	(30)	-	9	193.5	(124)	+
むつ	20.0	(+0.5)	○	32.0	(21)	-*	7	114.9	(87)	○
八戸	20.8	(+0.7)	○	70.5	(52)	-	10	144.0	(97)	○
秋田	24.3	(+1.4)	+	88.5	(47)	-*	10	198.4	(132)	+
盛岡	22.6	(+0.8)	○	58.0	(31)	-*	7	147.6	(115)	○
大船渡	21.7	(+0.7)	○	136.5	(67)	-	9	111.7	(84)	-
宮古	20.8	(+1.0)	○	32.5	(20)	-*	8	145.8	(109)	○
仙台	22.4	(+0.2)	○	111.5	(62)	-	15	102.7	(86)	○
石巻	21.5	(+0.1)	○	170.5	(115)	○	8	121.8	(88)	○
山形	23.5	(+0.2)	○	160.5	(102)	○	11	132.2	(92)	○
新庄	23.0	(+0.6)	○	73.0	(37)	-*	12	167.9	(125)	+
酒田	24.4	(+1.1)	+	40.0	(19)	-*	7	202.4	(123)	+
福島	23.3	(-0.3)	○	224.0	(140)	+	14	86.7	(70)	-
若松	24.0	(+0.5)	○	84.5	(48)	-	11	132.8	(83)	-
白河	21.5	(-0.7)	-	341.5	(158)	+	21	64.3	(53)	-
小名浜	22.4	(+0.4)	○	163.0	(108)	○	14	102.5	(69)	-
水戸	23.5	(0.0)	○	123.0	(92)	○	16	98.8	(70)	-
館野(つくば)	23.5	(-0.4)	-	160.0	(126)	+	15	82.2	(59)	-
宇都宮	23.7	(-0.5)	-	186.0	(90)	○	18	54.3	(48)	-
日光	17.1	(-0.6)	-	266.5	(96)	○	19	44.8	(41)	-*

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	24.3	(-0.8)	-	287.0	(145)	+	19	72.8	(52)	-
熊谷	24.6	(-0.7)	-	167.0	(103)	○	17	80.6	(59)	-
秩父	23.0	(-1.0)	-	230.5	(138)	+	18	65.6	(52)	-
東京	24.1	(-0.9)	-	193.0	(126)	+	17	81.1	(55)	-
大島	23.8	(-0.3)	-	447.0	(181)	+	19	72.6	(51)	-*
三宅島	25.0	(0.0)	○	647.0	(312)	+*	20	107.5	(61)	-
八丈島	25.0	(+0.1)	○	763.0	(340)	+*	17	105.3	(89)	○
父島	28.0	(+0.5)	+	153.5	(190)	+	12	250.4	(100)	○
千葉	24.3	(-0.7)	-	200.0	(163)	+	16	91.4	(60)	-
銚子	23.2	(+0.3)	○	283.0	(238)	+*	15	119.7	(73)	-
館山	24.2	(-0.6)	-	269.5	(155)	+	18	105.1	(62)	-
勝浦	23.2	(-0.3)	○	314.5	(192)	+*	19	96.9	(62)	-
横浜	24.3	(-0.7)	-	175.0	(104)	○	17	97.2	(60)	-
長野	24.0	(+0.2)	○	136.0	(101)	○	12	123.2	(73)	-
松本	23.6	(0.0)	○	138.0	(100)	○	17	120.7	(70)	-
諏訪	22.3	(-0.4)	-	250.0	(131)	+	19	108.5	(65)	-
軽井沢	18.7	(-0.8)	-	272.0	(144)	+	21	71.2	(52)	-*
飯田	23.5	(-0.4)	-	255.0	(118)	○	17	98.8	(59)	-*
甲府	24.8	(-0.7)	-	190.5	(144)	+	19	89.6	(55)	-*
河口湖	20.3	(-1.0)	-	239.0	(147)	+	20	71.3	(50)	-*
静岡	25.2	(-0.5)	-	311.5	(112)	○	19	73.4	(48)	-*
浜松	25.1	(-0.7)	-	432.0	(227)	+*	19	107.8	(60)	-*
御前崎	24.5	(-0.3)	○	461.5	(219)	+*	20	105.8	(57)	-*
三島	25.1	(-0.5)	-	211.5	(100)	○	18	91.2	(63)	-
石廊崎	23.9	(-0.3)	○	347.0	(186)	+*	19	94.9	(56)	-*
網代	23.9	(-0.9)	-	228.0	(95)	○	18	88.1	(58)	-
名古屋	25.9	(-0.5)	-	283.5	(139)	+	18	102.1	(62)	-
伊良湖	25.1	(-0.5)	-	289.5	(198)	+*	18	119.0	(62)	-*
岐阜	26.2	(-0.3)	○	399.0	(153)	+	16	113.0	(68)	-*
高山	23.4	(+0.4)	○	285.0	(123)	○	15	109.5	(75)	-
津	25.5	(-0.8)	-	342.5	(190)	+*	20	103.3	(55)	-*
上野	24.9	(-0.4)	○	255.5	(134)	+	17	99.3	(65)	-
尾鷲	24.4	(-1.0)	-	732.5	(184)	+	22	75.3	(48)	-*
四日市	24.7	(-0.4)	-	402.5	(190)	+*	21	97.4	(61)	-
新潟	25.2	(+0.9)	+	73.5	(38)	-*	13	172.0	(107)	○
相川	24.6	(+1.0)	+	69.0	(40)	-	8	165.2	(101)	○
高田	25.2	(+0.6)	○	60.5	(29)	-*	13	112.9	(73)	-
富山	25.5	(+0.6)	+	144.0	(60)	-	15	122.8	(83)	○
伏木	25.1	(+0.5)	○	75.0	(32)	-	10	132.1	(86)	-

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
金 沢 輪 島	25.9	(+0.6)	○	126.5	(55)	○	10	150.5	(95)	○
	24.7	(+0.8)	+	29.0	(14)	-*	7	142.5	(91)	○
福 井 敦 賀	25.7	(+0.1)	○	195.5	(84)	○	14	108.1	(72)	-
	25.7	(-0.1)	○	181.5	(93)	○	13	115.2	(79)	-
彦 根	25.3	(-0.3)	○	253.0	(116)	○	15	123.2	(74)	-
京 都 舞 鶴	26.4	(-0.4)	-	213.5	(97)	○	16	89.5	(63)	-
	25.2	(-0.3)	-	222.0	(123)	+	12	101.9	(69)	-
大 阪	26.5	(-0.9)	-	202.0	(129)	+	13	127.6	(70)	-
神 戸 豊 岡 姫 路 洲 本	26.4	(-0.4)	○	219.5	(144)	+	14	131.1	(68)	-
	25.5	(0.0)	○	137.0	(76)	-	16	113.6	(77)	-
	25.8	(-0.2)	○	139.0	(83)	○	12	127.6	(74)	-
	25.5	(+0.2)	○	218.5	(156)	+	15	132.9	(66)	-*
奈 良	25.7	(-0.1)	○	301.0	(182)	+*	21	104.4	(64)	-
和 歌 山 潮 岬	26.3	(-0.7)	-	342.5	(236)	+*	14	134.8	(65)	-*
	24.5	(-0.9)	-	730.0	(251)	+*	21	108.2	(52)	-*
岡 山 津 山	26.3	(-0.9)	-	155.5	(97)	○	10	111.7	(65)	-
	24.9	(-0.1)	○	215.0	(87)	○	15	114.7	(79)	-
広 島 呉 福 山	26.4	(-0.7)	-	259.5	(100)	○	11	131.4	(73)	-
	25.7	(-0.5)	○	246.0	(108)	○	12	141.0	(76)	-
	25.8	(-0.4)	○	207.5	(117)	+	12	143.5	(73)	-
松 江 西 郷 浜 田	25.4	(+0.1)	○	126.0	(50)	-	13	142.9	(86)	-
	24.4	(+0.2)	○	117.5	(53)	-	8	155.8	(97)	○
	25.0	(-0.2)	○	141.5	(51)	-	11	170.3	(96)	○
鳥 取 米 子 境	25.8	(+0.1)	○	154.5	(77)	○	11	146.1	(90)	○
	25.8	(+0.2)	○	154.5	(64)	-	13	152.4	(89)	○
	25.6	(+0.1)	○	114.0	(49)	-	12	148.5	(84)	-
徳 島	25.8	(-0.8)	-	266.5	(179)	+*	15	121.4	(62)	-*
高 松 多 度 津	26.5	(-0.5)	-	167.5	(116)	○	15	141.1	(72)	-
	26.1	(-0.4)	-	156.5	(109)	○	14	146.6	(71)	-
松 山 宇 和 島	26.1	(-0.8)	-	252.0	(132)	○	14	134.7	(70)	-
	25.9	(-0.6)	-	274.0	(116)	+	15	140.9	(70)	-
高 知 宿 毛 清 水 室 戸 岬	25.9	(-0.8)	-	473.0	(144)	+	19	114.6	(65)	-*
	25.7	(-0.5)	-	655.0	(262)	+*	16	136.6	(68)	-*
	25.6	(-0.8)	-*	568.5	(268)	+*	16	130.0	(63)	-*
	24.2	(-0.6)	-	692.0	(270)	+*	16	110.4	(59)	-*
山 口 下 関 萩	25.7	(-0.3)	○	472.5	(146)	+	15	122.4	(78)	-
	25.7	(-0.6)	-	333.0	(116)	○	12	133.5	(76)	-
	25.2	(-0.7)	-	322.0	(122)	○	14	132.1	(78)	-

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)
福岡	26.4	(-0.8)	—	295.5	(106)	○	14	133.4 (77) —
飯塚	25.7	(-0.7)	—	399.0	(120)	○	15	121.5 (74) —
大分	25.7	(-0.8)	—	353.0	(140)	+	17	124.1 (68) —
日田	25.9	(-0.7)	—	314.0	(94)	○	13	114.5 (70) —
長崎	25.8	(-1.0)	—	455.0	(145)	+	15	139.6 (78) —
厳原	24.8	(-0.3)	○	548.5	(149)	+	12	121.7 (91) ○
平戸	24.1	(-0.8)	—	332.5	(92)	○	16	113.6 (74) —
佐世保	25.8	(-0.8)	—	312.5	(90)	○	18	126.5 (75) —
雲仙	21.8	(-0.6)	—	537.0	(101)	○	14	78.0 (71) —
福江	24.9	(-1.2)	—	696.5	(222)	+*	14	124.1 (77) —
佐賀	26.5	(-0.3)	○	464.0	(137)	+	14	122.4 (72) —
熊本	26.6	(-0.7)	—	469.0	(117)	+	13	148.7 (81) —
人吉	25.4	(-0.5)	—	834.5	(177)	+	17	121.4 (70) —
牛深	26.2	(-0.7)	—	547.0	(177)	+	15	165.2 (84) —
宮崎	26.2	(-1.1)	—	796.0	(257)	+*	14	138.5 (67) —*
延岡	25.2	(-0.9)	—	651.5	(246)	+*	17	127.7 (66) —*
都城	26.0	(-0.5)	—	1079.0	(290)	+*	16	122.8 (69) —
油津	25.9	(-1.3)	—*	788.0	(294)	+*	16	137.7 (70) —*
鹿児島	27.2	(-0.9)	—	1005.5	(315)	+*	16	138.7 (73) —*
阿久根	25.8	(-0.6)	—	770.5	(235)	+*	16	169.2 (82) —
枕崎	26.5	(-0.4)	—	662.0	(242)	+*	13	158.6 (75) —*
屋久島	26.6	(-0.3)	—	331.0	(106)	○	13	139.5 (63) —*
種子島	27.0	(-0.4)	—	238.0	(109)	+	13	173.4 (76) —
名瀬	28.4	(-0.3)	—	206.0	(102)	+	16	153.8 (73) —*
沖永良部	28.1	(-0.3)	—	203.5	(172)	+	9	202.0 (73) —*
那覇	28.9	(0.0)	○	284.0	(201)	+	11	196.2 (82) —
名護	28.8	(0.0)	○	152.5	(101)	+	12	194.1 (79) —
久米島	28.9	(+0.1)	○	342.0	(287)	+*	12	190.1 (74) —*
宮古島	29.1	(+0.4)	+	354.5	(271)	+*	10	220.7 (89) —
石垣島	29.9	(+0.4)	+	209.5	(161)	+	10	241.7 (91) —
西表島	29.2	(+0.3)	○	173.0	(122)	+	10	207.8 (82) —
与那国島	29.2	(+0.4)	+	85.0	(61)	○	8	221.8 (86) —*
南大東島	28.5	(0.0)	○	95.5	(95)	○	8	265.3 (95) —

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+: 高い (多い) ○: 平年並 -: 低い (少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる (各階級が10個ずつになる) ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い (多い) かなり低い (少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ (日別値) に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値 (準正常値) は通常のものと同様に扱うことができるが、] 付きの値 (資料不足値) については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数 (統計に用いた、品質が十分な日別値の数) を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2019年7月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

3位以内はなし

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	三宅島	647.0	312	502.0 (2010)	1942	207.6
	八丈島	763.0	340	712.0 (1993)	1906	224.6
2	潮岬	730.0	251	742.5 (1998)	1913	290.6
	鹿兒島	1005.5	315	1054.5 (1993)	1883	318.9
	都城	1079.0	290	1222.0 (1993)	1942	371.6
	油津	788.0	294	981.0 (1993)	1949	268.1
	福江	696.5	222	872.5 (1987)	1962	314.2
	室戸岬	692.0	270	761.0 (1982)	1920	256.2
3	延岡	651.5	246	834.5 (2007)	1961	264.4
	阿久根	770.5	235	1133.0 (2006)	1939	328.0
	宮崎	796.0	257	1148.2 (1943)	1886	309.4
	清水	568.5	268	696.0 (2007)	1940	211.9

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	根室	11.5	9	8.0 (1905)	1879	121.7
3	酒田	40.0	19	0.9 (1943)	1937	209.0

月間日照時間多い方からの順位更新

3位以内はなし

月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	日光	44.8	41	46.8 (2006)	1944	108.3
	沖永良部	202.0	73	202.3 (1999)	1969	277.0
2	河口湖	71.3	50	59.1 (2003)	1933	143.2
	静岡	73.4	48	63.8 (2003)	1940	154.2
	尾鷲	75.3	48	66.1 (1993)	1939	155.7
	大島	72.6	51	65.0 (1954)	1939	142.6
	潮岬	108.2	52	99.1 (1993)	1913	207.4
3	甲府	89.6	55	80.3 (1974)	1900	164.1
	伊良湖	119.0	62	86.3 (1962)	1947	192.6
	清水	130.0	63	109.7 (1993)	1941	205.5
	室戸岬	110.4	59	96.9 (1931)	1920	186.2
	久米島	190.1	74	154.1 (2010)	1958	255.4

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1981～2010年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>

(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月15日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/>